

平成13年度事務事業評価表

課長	担当

担当	企画部	秘書課	広報広聴担当	内線等	1522
----	-----	-----	--------	-----	------

事業コード		事務事業名	広報自動車運用管理事業		
根拠法令等	蒲都市広報自動車使用規程		A 法令	B 条例	C 規則
			D その他		E なし

総合計画での位置付け

基本目標

施策名

市民とともに歩むまちづくり	広報・広聴
---------------	-------

事務事業の内容

対象	蒲都市民に
手段	広報車（中型バス・マイクロバス）2台の運行することによって
想定する成果	市民への市政の周知徹底を図る。

事業の概要

項目（年間）	平成12年度実績	平成13年度実績	平成14年度計画
延利用者数	3,985	4,932	4,500
延利用件数	182	202	200
稼働可能日数	424	424	375

目標値

成果指標名	広報車稼働率
成果指標の説明	年間延利用件数 / 年間稼働可能日数 × 100

事業の進捗状況

		平成12年度決算	平成13年度決算	平成14年度予算
目標値	計画	-	-	53.3%
	実績	42.9%	47.6%	-
事業費	事業費	7,420,627	7,126,408	6,404,245
	人件費	9,429,200	9,193,800	9,346,700
	(人数)	1.1	1.1	1.1
	合計	16,849,827	16,320,208	15,750,945
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	16,849,827	16,320,208	15,750,945

事務事業内容の評価

項目	課内評価点数	部長評価点数	評価の説明(問題点)
達成度	3	3	利用するのはほとんどが常連の市民、団体などであり、稼働率が50%を下回っている
効率性	3	3	広報車2台のうち1台の運行は直営であるため、効率性が低い。 (1台は民間委託)
公共性	3	3	本来の目的と離れた大会、講習などへの運行が主となっている。
緊急度	3	3	直営の広報車については、運用方法を見直しをしたい。
小計	12	12	
市民参加度	3	3	広報車に乗車した市民からは、感想などを聞く場合がある。
合計	15	15	
総合評価	B	C	広報車導入時の目的は、時代の流れとともに意味を失っている。直営の広報車についても、多大な経費をかけて運営維持管理をするより、民間委託を検討する時期であると考え。

これまでに実施した改善点

達成度	
効率性	中型バスは平成13年度まで定額運行(月15回分)であったが、平成14年度からは、実稼働運行に切り替えをした。
公共性	
緊急度	
市民参加度	

今後の改善すべき点

達成度	
効率性	直営の広報車について、委託での運営を検討したい。
公共性	広報車制度自体を見直したい。
緊急度	
市民参加度	